

# 調教欄の見方

「調教タイムを見る」ことは、馬の体調を判断する重要な要素の一つです。「追い切り」とは、レースに臨む馬の状態を最高に持っていくため、開催に備えて十分に追い切る直前の調教で、そのとき計時したタイムを「追い切りタイム」といい、最終調教(レース前日)で微調整が行われます。

調教タイムは、ゴールからの逆算で、一般の陸上競技等のラップタイムの表示とは異なります。「ハロン」とは、1 F、2 Fと表記しますが、1 F=200メートルで、1哩(マイル)は8 F(1600メートル)です。

6 F 5 F 半哩 3 F 1 F

⑫ナムラビクター〔攻め動かぬタイプ〕	⑤G前気合付
12.9 <sup>㊦</sup> CW良	82.7 66.9 52.4 38.5 12.7
助手 ■栗坂良	1回 55.6 40.7 27.0 14.0 稍一杯追う
助手 ◇栗坂稍	1回 56.3 40.9 26.7 13.5 強目に追う
助手 5栗B良	74.6 58.1 43.1 13.6
助手 8栗B良	43.9 14.5
助手 11CW良	84.7 68.4 53.2 39.4 13.1
トゥルーフレンド(古500)バテの外を0.5秒先行5F付1.2秒先着	⑧追って一杯
助手 17CW良	83.4 66.8 52.5 39.7 14.2
助手 19栗B重	14.5 馬なり余力

- 馬名の前の番号⑫は当該レースの馬番号で、その横の短評は「追い切り」時の動きの状態です。右の矢印は「前走時に比べて」馬の状態の変化度合を表します。それぞれ、①一変、②良化、③平行線、④下降気味、⑤下降。
- ㊦とは、今回の追い切りと同一コースで該当馬が過去(西暦、月で表示)にマークした最も速い(栗東は6ハロン、美浦は5ハロン。坂路は栗東・美浦ともに4ハロン計測)タイムです。
- のタイムは、一番最近の連対時の追い切りタイム。
- ◇のタイムは、前走時の追い切りタイムを表し、前走連対の場合は■が前走追い切りタイムとなります。

●ゴール前から逆算した距離を表します。調教コースにはタイム測定のため、コースの内側に1ハロン毎に目安のハロン棒を立ててあります。

●併走相手(条件・脚いろ)と併走開始点及び着差を表します。調教の時、併せ馬(アワセウマ)といって2頭以上の馬で並んで走ることがあります。併せ馬は一般的にいて、馬の闘争本能をかき立てることから、単走よりタイムも速くなる傾向があります。  
併(せ)と付(け)……併走相手を追走した場合は併(せ)、先行していた場合は付(け)と表記します。

●脚いろを追っている状態と脚いろの2通りにて表示します。この調教タイムを出した時には、騎乗者がゴール前のみ追ったことを表します。

主な脚いろ表記用語 馬なり余力(なり)

一杯に追う(一杯) 末一杯追う(末一) 稍一杯追う(稍一) 叩一杯バテ(叩一) 末強目追う(末強) 末抑える(抑え) 一杯追バテ(バテ) 引掛り気味(掛る) G前仕掛け (カッコ内は坂路での表記)

●通過位置を表します。コースを内側の柵(内ラチ)から見て9分割して考え、どのあたりを回ってきたかを示します。内ラチに沿って回れば①、外ラチ沿いだと⑨、真ん中あたりなら⑤との表記になります。数字が大きいほど、外を回ったことになりハロン表示の距離よりも走った実距離は長くなります。(栗東D・DP、美浦南C・CPについては、別掲のトレーニングセンター馬場概要距離を参照)

●助手が騎乗し、17日栗東Cウッドコース良馬場で6<sup>㊦</sup>から追い6 F 83.4秒、5 F 66.8秒、半哩(4 F) 52.5秒、3 Fを39.7秒、最後の1 Fは14.2秒を計時したものです。〔調教には、馬の所属厩舎の調教師が自ら乗ることや騎手、見習い騎手、調教助手が乗ることもあり、それぞれ 調師 騎手名 見習 助手と表します。〕

## 坂路 (はんろ) 調教

ウッドチップを敷きつめられている。走行時に受ける衝撃が、一般の練習馬場(ダートコース)に比べて極めて小さいため、爪や、脚部に不安のある馬も十分なトレーニングが可能。坂の下りは歩かすので、乱れた呼吸を整えられ、理想的なインターバルトレーニング法を行えるものと考えられています。

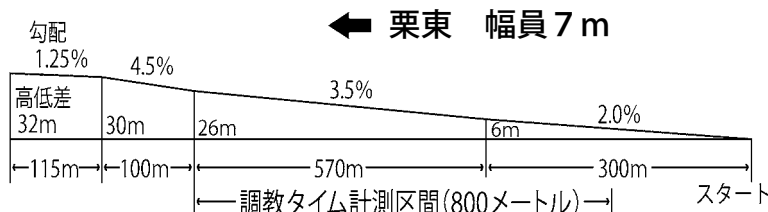
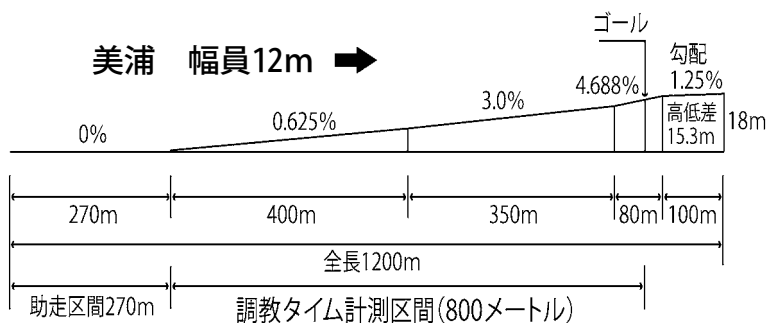
◆坂路のタイムは、コース調教と違い計時距離が半哩までのため、1 F毎のタイムを表示しています。

⑬エイシニアポロン〔久々も動き軽快〕	⑤
10.4 <sup>㊦</sup> 栗坂重	1回 49.8 36.4 23.9 12.1 一杯に追う
池添 ■栗坂良	1回 52.1 — — 12.0 強目に追う
助手 ◇栗坂良	1回 53.2 38.9 25.1 12.4 馬なり余力
29栗坂1回56.9	42.4 14.1 <sup>なり</sup> *17栗坂1回59.5 43.4 14.4 <sup>なり</sup>
23栗坂1回53.9	39.6 12.8 <sup>なり</sup> 併せ 追走0.2秒先着
助手 29栗坂稍	1回 51.3 37.3 24.3 12.0 一杯に追う
助手 6栗坂良	1回 54.4 38.7 24.8 11.9 強目に追う

●坂路調教を表します。  
6日栗東坂路の良馬場で1回乗られ、その時計は半哩(800<sup>㊦</sup>) 54.4秒、3 F(600<sup>㊦</sup>) 38.7秒、2 F(400<sup>㊦</sup>) 24.8秒、1 F(200<sup>㊦</sup>) 11.9秒を計時し、脚いろは強目に追ったことを示します。

## 坂路 (はんろ) 馬場

◆坂路のタイム表示は、美浦・栗東とも前掲のように、計測開始地点から半哩・3 F・2 F・1 Fです。



## ゲート練習時の調教タイム表示について

### スペシャルウィーク

武 豊 97.11.19 栗 E 稍 104.7 92.2 80.3 67.8 54.2 40.3 12.8 [6] ゲート一杯  
ゲートから飛ばす  
ジェネス(新馬) バテるの外4.7秒先着

◆ゲート(練習) 中で、ゲートを出たあとゴールまで追ったことを示します。計時タイムと短評欄にゲート表記及び脚いろを表示しています。

助手 19 栗 E 不 12.5 11.9 13.0 ゲート強目

◆ゲート(練習) のみの1ハロン毎のタイム計時で、ゴールまでは追っていないことを示しています。

## ニューポリトラックコース構造断面図

(栗東DP)

ニューポリトラック	17cm	← 透水シート
混合碎石	5cm	
単粒碎石		

## プールについて

トレーニングセンターには、トレーニングコースの他に、坂路(はんろ)とプールの施設があり、併用してより効果的なトレーニングがなされています。

**競走馬プール** 主に、脚部に負担をかけず、心肺を鍛えることを目的として使用されています。

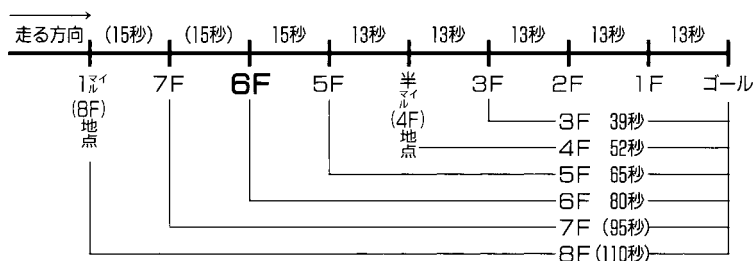
	馴致用プール		直線プール		円形プール	
	栗東	美浦	栗東	美浦	栗東	美浦
延長	A 12.0m B 15.0m	10.2m	32.5m	39.3m	1周50.0m	50.0m
幅員	1.0m	1.0m	2.0m	2.0m	3.0m	3.0m
水深	1.0m	0.5m	3.0m	3.0m	3.0m	2.8m

栗東プール	9月 9日 2周	10日 2周	11日 4周	12日 4周	
栗東プール	15日 4周	16日 4周	19日 4周	23日 2周	
栗東プール	25日 4周	26日 4周	29日 2周	10月 1日 2周	
栗東プール	3日 2周	6日 2周	8日 4周	9日 2周	
栗東プール	11日 2周	13日 2周	16日 2周	22日 2周	
13栗坂1回	56.2	41.4	13.9なり	17栗坂1回	54.5 39.8 13.1なり

栗東プール22日2周は、10月22日に円形プールを2周泳がせたことを示します。

## 追い切りタイムの目安

ダートコースの場合6Fなら80秒と考えるといいでしょう。下図のように最初の1F(200メートル)を15秒、ゴールまでの5F(1000メートル)を13秒平均というわけです。馬の状態がいい時は強目でこれくらいのタイムをマークし、仕上がり途上の時は一杯に追っても、これより遅くなるのが一般的な傾向です。また、栗東Eで1Fを追った場合は110秒が目安となります。



坂路調教の目安は、800mで53秒、600mで39秒、400mで26秒、200mで13秒と考えていいでしょう。

## 調教欄の野線——と\*について

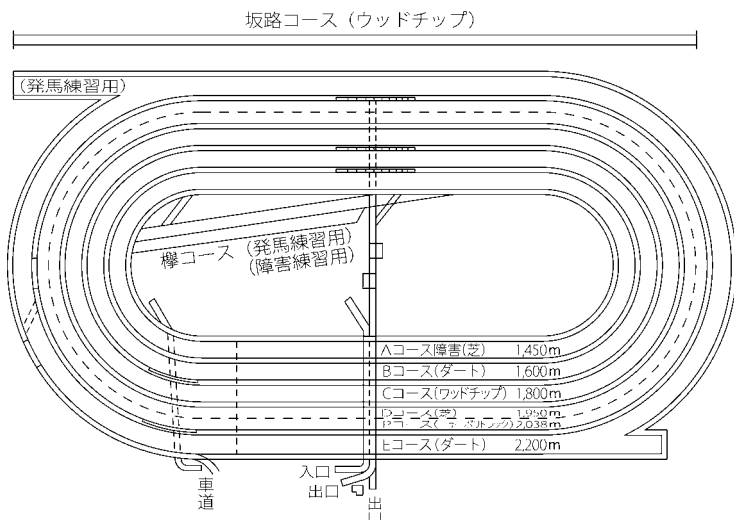
吉隼◇南D良	82.1	66.1	51.5	38.2	11.9	回G前仕掛け
石神16南D重	67.4	52.3	38.4	12.4	回馬なり余力	
*石神30南D良	67.4	52.6	38.7	12.3	回馬なり余力	

調教欄のケイ線の表記……出馬投票後、枠順発表前取消をしており、その取消前後の追い切り時計を区別しています。

\*の表記……調教タイム欄の\*とは…一定タイムに達する調教タイムが途中で10日間以上計時されていない時は、追い日の前に\*印で表示します。

## 栗東トレーニングセンターコース図

美浦北・南も形状は同様です。



トレーニングセンター馬場概要距離				中央を回った距離	大外を回った距離
コース名	幅員	蹄跡距離 ①の表示	蹄跡距離 ⑤の表示	蹄跡距離 ⑨の表示	
<b>栗 東</b> (単位はすべてメートルです)					
Aコース (障・芝)	20	1,450	1,507	1,563	
Bコース (ダート)	20	1,600	1,657	1,713	
C・Wコース (ウッド)	20	1,800	1,857	1,913	
Dコース (芝)	14	1,950	※1,994	※2,037	
D・Pコース (ニューポリトラック)	14	※2,038	※2,060	2,113	
Eコース (ダート)	30	2,200	2,288	2,376	
<b>美 浦 南</b>					
Aコース (ダート)	25	1,369	1,441	1,513	
Bコース (ウッド)	20	1,600	1,657	1,713	
Cコース (芝)	8~10	1,800	※1,823	※1,845	
C・Pコース (ニューポリトラック)	15	※1,858	※1,899	1,939	
Dコース (ダート)	30	2,000	2,088	2,176	
<b>美 浦 北</b>					
Aコース (障芝・ダ)	25	1,369	1,441	1,513	
Bコース (ダート)	20	1,600	1,657	1,713	
Cコース (ダート)	20	1,800	1,857	1,913	

※栗東D・DPコースと美浦南C・CPコースの通過位置表示

それぞれのコースが、芝とニューポリトラックに分割されていることからコース全体を9分割して表示しています。

★栗東D(芝)コースの最内を回った場合は①、大外を回った場合は⑨とし、栗東DPコースでは最内を回った場合は⑤、大外を回った場合は⑨としています。

★美浦南C(芝)コースも、同様に内から外を①から⑨とし、南CPコースは内から外を④から⑨としています。

\*蹄跡距離の①は内ラチから1Fを回った距離。